

おいしさと健康

Glico

第 114 期
報 告 書

2018年4月1日～2019年3月31日

Glicoの企業理念

おいしさと健康

おいしさの感動を、
健康の喜びを、
生命の輝きを

Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。

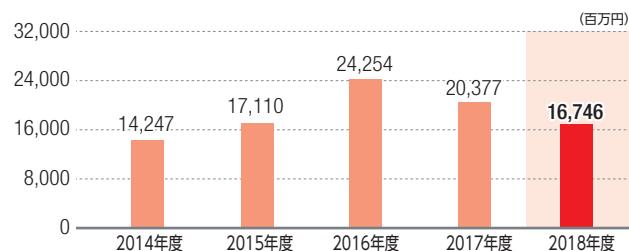


財務ハイライト ■ 連結

売上高



営業利益



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社の第114期報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行きなど海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響により依然として不透明な状態が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、消費者コミュニケーションを軸として、重点ブランドの強化や、健康事業、海外事業の成長加速へ経営資源を集中して取り組みました。

その結果、売上面では、海外部門、健康事業を含むその他部門は前年同期を大きく上回りましたが、菓子・食品部門、冷菓部門、乳業部門が前年同期を下回ったため、当連結会計年度の売上高は350,270百万円となり、前年同期(353,432百万円)に比べ0.9%の減収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、冷菓及び海外部門の原価率の低下等によって全体では0.4%低下しました。販売費及び一般管理費は、経営基盤強化のための社内インフラ整備費用等の増加に加え、積極的な販売促進策によって広告宣伝費及び販売促進費が増加しました。

その結果、営業利益は16,746百万円で前年同期(20,377百万円)に比べ3,631百万円の減益となりました。経常利益は為替差益や持分法適用会社の増益等がありましたが、営業利益の減

少に伴い、19,217百万円と前年同期(21,993百万円)に比べ2,776百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益等がありましたが、事業構造改善費用等により11,844百万円となり、前年同期(15,216百万円)に比べ、3,372百万円の減益となりました。

また、株主還元および資本効率の向上により、さらなる企業価値の向上を図ることを目的として、2019年5月13日の取締役会において、期末配当金の増配と自己株式の取得を決定いたしました。2018年度の配当金については、中間配当は1株につき25円、期末配当は1株につき35円(10円増)とさせていただきます。自己株式の取得については、50億円を上限とし、取得分については全株式を消却する予定としています。

当社グループを取り巻く環境は益々厳しくなってきておりますが、グループ企業全社を挙げて業績の向上をはかり、株主の皆様のご期待にこたえる所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

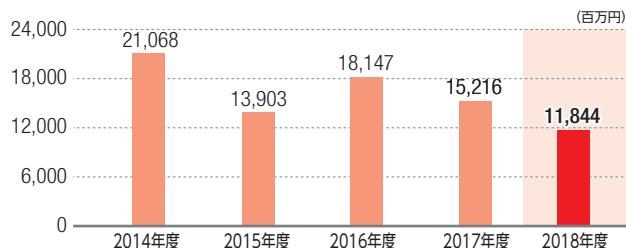
2019年6月



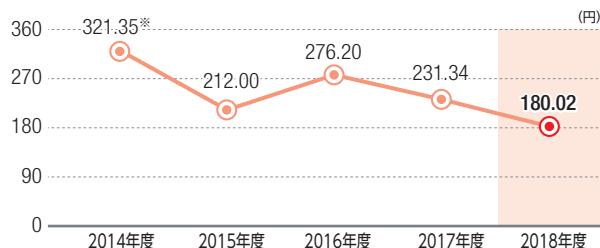
取締役社長

二嶋 勝久

親会社株主に帰属する当期純利益



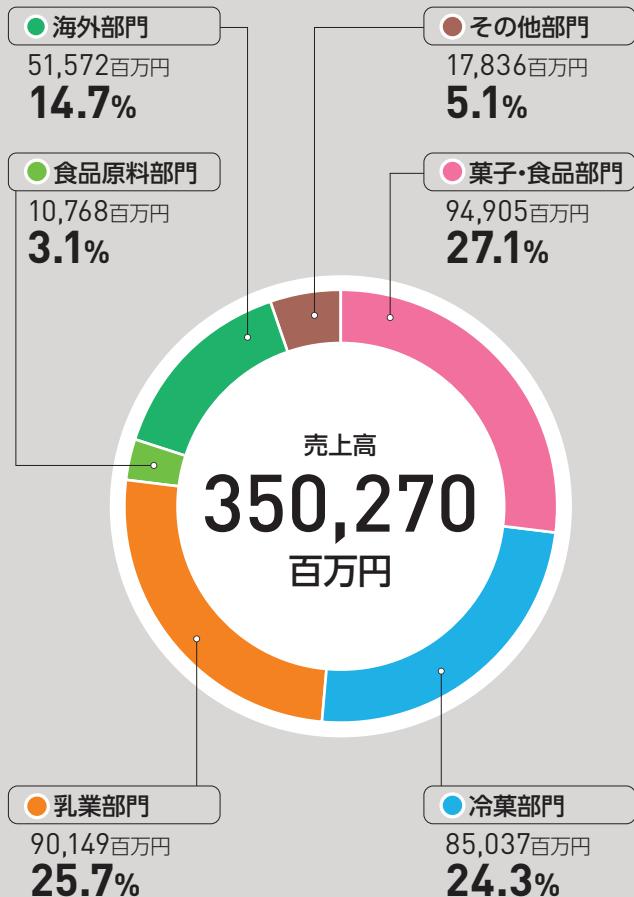
1株当たり当期純利益



※2014年10月1日付で普通株式2株を1株の割合で併合したため、2014年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

セグメント別の概況 ■ 連結

セグメント別売上高とその割合



○ 菓子・食品部門

94,905百万円

[前年同期比4.4%の減収]



売上面では、“神戸ローストショコラ”“ビスコ”“リベラ”“GABA”“DONBURI亭”等は前年同期を上回りましたが、主力の“プリッツ”“ポッキー”等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は94,905百万円となり、前年同期(99,301百万円)に比べ4.4%の減収となりました。利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は6,134百万円となり、前年同期(8,131百万円)に比べ、1,997百万円の減益となりました。

○ 冷菓部門

85,037百万円

[前年同期比2.4%の減収]



売上面では、“パピコ”“アイスの実”等は前年同期を上回りましたが、「企業体専用品」等が前年同期を下回りました。また、卸売販売子会社売上も、得意先の帳合変更の影響等により前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は85,037百万円となり、前年同期(87,106百万円)に比べ2.4%の減収となりました。利益面では、売上原価率の低下等により、営業利益は6,864百万円となり、前年同期(6,602百万円)に比べ、262百万円の増益となりました。

○ 乳業部門

90,149百万円

[前年同期比3.7%の減収]



売上面では、「アイクレオ」等は前年同期を上回りましたが、「Bifixヨーグルト」「ドロリッチ」「カフェオーレ」「朝食りんごヨーグルト」等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は90,149百万円となり、前年同期(93,566百万円)に比べ3.7%の減収となりました。利益面では、売上原価率及び運送費及び保管費率の上昇等により、営業利益は2,821百万円となり、前年同期(3,844百万円)に比べ、1,022百万円の減益となりました。

○ 海外部門

51,572百万円

[前年同期比8.2%の増収]

売上面では、中国をはじめインドネシア、米国等の子会社が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は51,572百万円となり、前年同期(47,683百万円)に比べ8.2%の増収となりました。利益面では、増収による売上総利益の増加等はありませんでしたが、中国での広告宣伝費の増加やASEANでの事業基盤強化に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は1,409百万円となり、前年同期(2,081百万円)に比べ、672百万円の減益となりました。

○ 食品原料部門

10,768百万円

[前年同期比0.2%の増収]



売上面では、「ファインケミカル」「E-スターチ」「A-グル」等は前年同期を上回りましたが、「澱粉」等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は10,768百万円となり、前年同期(10,747百万円)に比べ0.2%の増収となりました。利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は915百万円となり、前年同期(1,157百万円)に比べ、241百万円の減益となりました。

○ その他部門

17,836百万円

[前年同期比18.7%の増収]

売上面では、「アーモンド効果」「SUNAO」等の健康食品が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は17,836百万円となり、前年同期(15,026百万円)に比べ18.7%の増収となりました。利益面では、「オフィスグリコ」における人件費の増加等はありませんでしたが、健康事業の増収による売上総利益の増加等により、営業利益は336百万円となり、前年同期(246百万円)に比べ、89百万円の増益となりました。

❖ 連結決算の状況

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)		前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
[資産の部]			[負債の部]		
I 流動資産	178,645	180,171	I 流動負債	78,805	81,749
現金及び預金	104,336	103,601	支払手形及び買掛金	33,872	33,831
受取手形及び売掛金	41,360	40,128	短期借入金	842	417
有価証券	2,240	1,645	未払費用	27,907	30,128
商品及び製品	14,009	16,237	未払法人税等	3,352	2,651
仕掛品	791	768	販売促進引当金	1,887	2,448
原材料及び貯蔵品	12,704	14,106	役員賞与引当金	38	38
前渡金	18	29	BIP株式給付引当金	75	—
前払費用	406	385	株式給付引当金	—	44
短期貸付金	66	49	その他	10,828	12,188
その他	2,741	3,268	II 固定負債	47,431	45,849
貸倒引当金	△31	△50	転換社債型新株予約権付社債	30,125	30,103
II 固定資産	162,379	168,281	長期借入金	443	220
(有形固定資産)	91,814	99,465	退職給付に係る負債	6,215	5,286
建物及び構築物(純額)	31,618	32,659	繰延税金負債	5,070	5,098
機械装置及び運搬具(純額)	33,430	35,019	その他	5,576	5,140
工具、器具及び備品(純額)	3,394	3,165	負債合計	126,236	127,598
土地	15,758	15,584	[純資産の部]		
リース資産(純額)	741	615	I 株主資本	192,694	201,098
建設仮勘定	6,871	12,421	資本金	7,773	7,773
(無形固定資産)	9,807	9,477	資本剰余金	9,095	8,999
ソフトウェア	5,000	4,688	利益剰余金	182,627	190,892
のれん	4,246	3,874	自己株式	△6,802	△6,566
その他	561	914	II その他の包括利益累計額	15,600	12,794
(投資その他の資産)	60,757	59,338	その他有価証券評価差額金	13,587	12,551
投資有価証券	42,958	41,799	繰延ヘッジ損益	—	73
長期貸付金	946	917	為替換算調整勘定	1,922	395
長期前払費用	146	113	退職給付に係る調整累計額	91	△225
退職給付に係る資産	1,420	1,336	III 非支配株主持分	6,493	6,960
投資不動産(純額)	12,329	12,296	純資産合計	214,788	220,853
繰延税金資産	849	939	負債純資産合計	341,024	348,452
その他	2,156	1,987			
貸倒引当金	△49	△53			
資産合計	341,024	348,452			

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

FINANCIAL STATEMENTS

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017.4.1~2018.3.31)	当連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)
I 売上高	353,432	350,270
II 売上原価	187,194	184,167
売上総利益	166,238	166,103
III 販売費及び一般管理費	145,860	149,357
営業利益	20,377	16,746
IV 営業外収益	3,804	3,937
V 営業外費用	2,188	1,466
経常利益	21,993	19,217
VI 特別利益	1,510	784
VII 特別損失	1,031	1,202
税金等調整前当期純利益	22,473	18,798
法人税、住民税及び事業税	6,873	5,911
法人税等調整額	126	470
法人税等合計	6,999	6,381
当期純利益	15,473	12,417
非支配株主に帰属する当期純利益	257	572
親会社株主に帰属する当期純利益	15,216	11,844

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017.4.1~2018.3.31)	当連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,493	20,324
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,044	△8,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,454	△4,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	783	△840
現金及び現金同等物の増減額	2,778	6,219
現金及び現金同等物の期首残高	90,238	93,017
現金及び現金同等物の期末残高	93,017	99,237

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					その 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 余 金	利 益 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計			
当期首残高	7,773	9,095	182,627	△6,802	192,694	15,600	6,493	214,788
当期変動額								
剰余金の配当			△3,623		△3,623			△3,623
親会社株主に帰属する当期純利益			11,844		11,844			11,844
自己株式の取得				△150	△150			△150
自己株式の処分		0		289	290			290
自己株式の消却		△97		97	-			-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								
連結範囲の変動			43		43			43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△2,805	466	△2,338
当期変動額合計	-	△96	8,264	236	8,404	△2,805	466	6,065
当期末残高	7,773	8,999	190,892	△6,566	201,098	12,794	6,960	220,853

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2019年3月期 重点取り組み結果

2020年度中期経営計画の目標達成に向け、重要な取り組みに掲げている「強い商品カテゴリーの創出」と「積極的な海外展開」について2019年3月期の取り組み結果をご紹介します。



国内事業

カテゴリー	結果	19/3期 実績 売上高
チョコレート	<ul style="list-style-type: none"> ●リベラ、GABA、カプリコ、神戸ローストショコラは伸長 ●ポッキーやアーモンドチョコレートは苦戦 ●ポッキーは第4四半期のみでは対前年二桁増収 	462億円 (前年同期比 97.6%)
ビスケット	<ul style="list-style-type: none"> ●ビスコは好調に推移したものの、プリッツ、コロソ等が苦戦 	255億円 (前年同期比 92.6%)
冷蔵	<ul style="list-style-type: none"> ●冷蔵卸および企業体専用用品が減収 ●パピコ、アイスの実等の主力品は好調に推移 ●Glicoブランドは、対前年+2.4%の増収 	850億円 (前年同期比 97.6%) <small>※卸売子会社含む</small>
発酵乳	<ul style="list-style-type: none"> ●BifiXヨーグルト、朝食りんごヨーグルト等主力ブランドの落ち込みにより対前年減収 	228億円 (前年同期比 92.4%)
牛乳・乳飲料	<ul style="list-style-type: none"> ●主カブランドのカフェオーレが苦戦し、対前年減収 	298億円 (前年同期比 96.2%)
育児用ミルク	<ul style="list-style-type: none"> ●液体ミルク発売の話題化等で認知を拡大したバランスミルクが伸長し、売上高は対前年増収 	46億円 (前年同期比 107.8%)
健康	<ul style="list-style-type: none"> ●アーモンド効果、SUNAOは引き続き好調を維持、対前年二桁増収 	119億円 (前年同期比 125.6%)



海外事業

カテゴリー	結果	19/3期 実績 売上高(現地通貨)
中国	<ul style="list-style-type: none"> ■キーアカウント営業部の立ち上げ効果などにより、当社の売上高は、対前年+10.4%と市場の伸びを大幅に上回る増収を達成 ■EC限定品のラインナップ拡大、デジタル広告の積極的活用により、ECにおける当社の売上高は、対前年4倍と大幅に増収 	1,598百万円 (前年同期比 +14.7%)
ASEAN	<ul style="list-style-type: none"> ■ASEANでの地盤固めのため積極的にマーケティング投資を実施した結果、売上高は+14.9%と大幅に増収 ■タイの冷蔵事業、インドネシア、マレーシアの菓子事業はいずれも対前年二桁成長を達成 ■Pocky Cookie & Creamの売上が好調で、インドネシア国内におけるシェアは1.6%(対前年+0.5ポイント)へ上昇 	116百万米ドル (前年同期比 +14.9%)
米国	<ul style="list-style-type: none"> ■Ezaki Glico USAの売上高は、米系小売店への配荷拡大等により、2014年度時点の約5倍を達成 	57百万米ドル (前年同期比 +18.6%)

株主還元

- ① 成長投資を優先し、企業価値の**長期的最大化**を目指します。
- ② 配当政策については、**連結配当性向25%以上**を目標に、安定的かつ継続的に利益還元を行います。

※ただし、多額の特別損益が発生した場合は、影響額を考慮の上決定します。

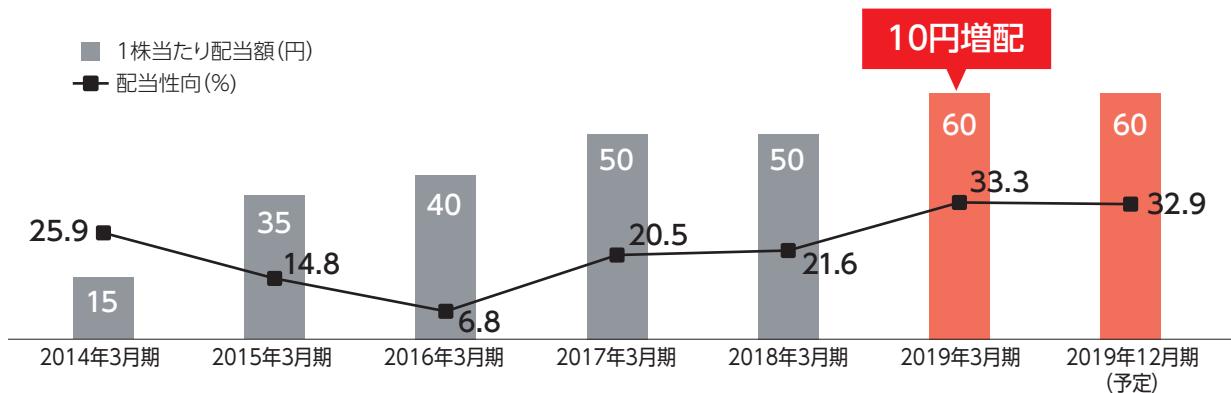
株主還元の強化

施策① 増配

- 2019年3月期の1株当たりの配当金を10円増配
⇒配当性向 **33.3%へ上昇**

施策② 自己株式取得

- 50億円(上限)の自己株式取得を決定
⇒取得した株式は全株消却予定



※2014年10月1日付で普通株式2株を1株の割合で併合

❖ 新製品のご紹介

❖ 菓子

チョコのおいしさは、そのまま！ 健康応援チョコレート

[LIBERA] 〈ミルク〉〈ビター〉

脂肪や糖がつきもののチョコレートに、脂肪や糖の吸収を抑える食物繊維の「難消化性デキストリン」を50gあたり5g加えました。チョコレートで初めての機能性表示食品です。脂肪や糖が気になる方にお勧めです。

[LIBERAアイサポート] 〈ミルク〉

目の疲労感を軽減する機能がある天然色素の「アスタキサンチン」を20gあたり6mg加えたチョコレートです。パソコンなどによる目の疲れが気になる方にお勧めです。

[LIBERAあったかケア] 〈ミルク〉

指先の冷えを軽減する機能がある柑橘類に含まれる成分「モノグルコシルヘスペリジン」を20gあたり175mg加えたチョコレートです。冷えが気になる方にお勧めです。



スタイルフリー
ミルク



スタイルフリー
ビター



アイサポート
ミルク



あったかケア
ミルク

❖ 冷菓

からだ想いなマルチパック おやつにも栄養素！おやつにも乳酸菌！

[パピコ] 〈毎日おいしくプラス〉

お子様に不足しがちな栄養素ビタミンB₁、鉄分、カルシウムの1日の不足分*¹をまとめて摂ることができる、やさしいおいしさのフローズスムージーです。

[パナップ] 〈毎日おなかに笑顔〉

1カップに乳酸菌*⁴とオリゴ糖*⁵(2g/カップ)が入っています。フルーツ由来の乳酸菌入りのフルーツソースと、ヨーグルト風味のアイスを組み合わせた爽やかなおいしさです。



パピコ〈毎日おいしくプラス〉



パナップ〈毎日おなかに笑顔〉

※1 1日不足分=推奨量*²-平均摂取量*³

※2 日本人の食事摂取基準(2015年版)

※3 平成27年国民健康・栄養調査

※4 本品の乳酸菌は殺菌されています。

※5 オリゴ糖はガラクトオリゴ糖を使用しています(1カップ当たり2g)。

健康

おいしさも、栄養も、 アーモンドまるごとミルク※1

[アーモンド効果]

香ばしい味わいのアーモンドミルクです。凍結粉碎アーモンド※2を使用し、アーモンドオイル、アーモンドペーストを配合することで、香ばしいおいしさとなめらかな口当たりを実現しました。

[アーモンド効果 TASTY]

シリーズ初となるカップタイプのチルド飲料です。アーモンドの豊かな薫りと風味にこだわって、口当たりのよいやさしい甘さに仕上げました。

[アーモンド効果 チョコレート]

アーモンドをアーモンドペースト入りのチョコレートでコーティングした一口サイズのボールチョコです。

※1 アーモンドまるごとミルクとは、一般的なアーモンドミルクでは取り除かれてしまうアーモンド由来の食物繊維なども含むペーストからできたアーモンドミルクです。(食物繊維、ビタミンE、カルシウム添加)

※2 オリジナルはアーモンド中25%使用(他フレーバー10%使用)



アーモンド効果
(オリジナル)
200ml

アーモンド効果
(オリジナル)
1000ml

アーモンド効果
(砂糖不使用)
200ml

アーモンド効果
(砂糖不使用)
1000ml



アーモンド効果
(香ばしコーヒー)
200ml

アーモンド効果
(薫るカカオ)
200ml

アーモンド効果
(3種のナッツ)
200ml

アーモンド効果
(砂糖不使用
コーヒー)
200ml



アーモンド効果 TASTY
(Almond & Walnut)
240ml

アーモンド効果 TASTY
(Caffe Almond Latte)
240ml

アーモンド効果チョコレート



❖ 新製品のご紹介

❖ 乳業

ヨーグルトの新しい提案!食物繊維と ビフィズス菌のおいしい相乗効果

[BifiXヨーグルト]

生きて届きおなかで増えるビフィズス菌BifiX (B. lactis GCL2505) とビフィズス菌を働かせる食物繊維イヌリンを配合しました。「食物繊維イヌリン」と「ビフィズス菌BifiX」が“おいしい相乗効果”を実現します。

ほんのり甘い加糖タイプ・脂肪ゼロタイプ、なめらかな食感が特長のプレーン砂糖不使用タイプ、フルーツのみずみずしさが味わえるフルーツタイプ、すっきりした味わいのドリンクタイプをラインアップしました。



BifiXヨーグルト
(ほんのり甘い加糖)
375g



BifiXヨーグルト
(ほんのり甘い加糖)
140g



BifiX高濃度
ビフィズス菌ドリンク
100g



BifiXヨーグルト
(ほんのり甘い脂肪ゼロ)
375g



BifiXヨーグルト
(プレーン砂糖不使用)
330g



BifiXヨーグルト
(アロエ)
330g



BifiXヨーグルト
(マンゴー)
330g



BifiXヨーグルト
(白桃&ザクロ)
330g



BifiXヨーグルト
(ストロベリー)
330g

ベビー育児

日本初!乳児用液体ミルク ～災害時の備えと育児の負担軽減に～

[アイクレオ 赤ちゃんミルク]

成分のひとつひとつを母乳に近づけ、原料にもこだわった乳児用ミルクの「アイクレオ」ブランドから、3月11日に日本初の液体ミルクの全国販売を開始しました。粉ミルクで必要なお湯が不要で長期保存ができるため、災害時の備えに有効なほか、外出時や家族に預ける時にも便利で、育児の負担軽減をサポートします。「母乳に近い栄養成分*」が特長のアイクレオ赤ちゃんミルク。持ち運びやすく捨てやすい、世界で一番使われている紙パックを採用し、超高温短時間殺菌で、ミルク本来の白さをキープ。赤ちゃんにゴクゴク飲んで欲しくなる、安心の「白さ」を実現しました。災害時には赤ちゃんの命を守り、日常では子育ての楽しさも大変さもシェアできる世の中の実現を目指して、新しいソリューションの提案です。

※脂質、炭水化物、ナトリウム



日本初の乳児用液体ミルク 「アイクレオ赤ちゃんミルク」を備蓄品として販売提供

文京区が2018年11月に設立した、赤ちゃんを災害から守る社会の実現を目指す「文京区 プロテクトベビーコンソーシアム」に参画しました。

赤ちゃんを災害から守る社会の実現を目指す文京区を中心に「産官学」が連携し、赤ちゃんに必要な「栄養」と「保護」の確保のほか、備蓄サイクル活用の推進や防災意識の啓発活動を実施します。

※文京区は「日本栄養士会」が運営する災害支援チーム「JDA-DAT」が発足させた「赤ちゃん防災プロジェクト」と連携。

本コンソーシアムへの参画を通じて、ミルク製造のナレッジを活用し、赤ちゃんを災害から守る社会の実現に向けて、積極的に活動してまいります。



グリコワゴンが被災地へ

2019年1月に豪雨に見舞われた広島県三原市を、3月に北海道胆振東部地震の被災地となった小学校や中学校を訪問しました。グリコワゴンが登場すると、子どもたちから大きな歓声が上がりました。大盛況のなか、商品を通じてたくさんの笑顔をお届けできました。

これからもこのようなGlicoならではの取り組みを行っていきます。



北海道



広島県

2018インターナショナルチョコレートアワードでゴールド賞を受賞

2018年11月にイタリアのフィレンツェで行われたチョコレートの世界大会「2018インターナショナルチョコレートアワード」の最終選考で、日本の総合食品メーカーとして初のゴールド賞を受賞しました。

本大会には、9月に台湾で開催されたアジアパシフィック大会を通過した7品をエントリーし、「あまおう」がゴールド賞、「柚子」・「マダガスカル&ガーナ44%カカオ」がシルバー賞を受賞しました。

今後も海外においてもご評価いただける商品の開発にチャレンジし続けてまいります。





Glicoの資料館「施設見学」

子供から大人まで、お菓子の知識やグリコの歴史を楽しみながら学べる
4つの施設で皆様のお越しをお待ちしております。

江崎記念館

江崎記念館は1972年3月、当社の創立50周年記念事業の一環として、従業員に創業の志を伝え、社業の発展に寄与するために設立しました。館内には当社の歩みに関する資料、製品・販促品をはじめ、創業者江崎利一ゆかりの品々や、創業時から現在までの歴代のおもちゃ4,000点など数多くの社史資料を展示しております。



1972

グリコピア・イースト

グリコピア・イーストは2012年10月、関東地区のお客様のためにもグリコピア神戸と同様の施設をお楽しみいただくためにオープンしました。

ポッキーやプリッツの工場見学以外にも、映像や展示物などのコンテンツでグリコの歴史やお菓子の知識を楽しみながら学べる企業ミュージアムの要素もある施設です。



2012

グリコピア神戸

グリコピア神戸は1988年4月、楽しく学べる工場見学施設としてオープンしました。創業者江崎利一の創業の精神「創意工夫」に基づき、生産ラインだけでなくお菓子の知識と食文化を楽しく学べる展示・アトラクションを加えたユニークな見学施設で、「見る、学ぶ、楽しむ」を体感していただく事ができます。2018年さらに分かりやすく見学していただけよう、施設を全面リニューアルしました。



1988

グリコピアCHIBA

グリコピアCHIBAは2017年7月、アイスクリームの製造工程を見学していただく初めての工場施設としてオープンしました。製造ラインの見学とアイスの手作り体験を通じて、アイスクリームに関する知識やグリコの歴史を見て、学んで、楽しめるエンターテインメントファクトリーです。



2017

*各施設の予約の詳細は、江崎グリコ・ホームページをご参照下さい。

🔍 会社の概要 (2019年3月31日現在)

商号 江崎グリコ株式会社
創立年月日 1922年2月11日
資本金 7,773,681,654円
営業品目 菓子・食料品の製造および売買
従業員数 5,381名(連結)
本社所在地 〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

● 主な事業所

■ 本社

〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
 電話(06)6477-8352

■ 大阪梅田オフィス

〒530-0018
 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル
 電話(06)6130-6839

■ 品川オフィス

〒108-0074
 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル
 電話(03)5488-8170

■ 昭島オフィス

〒196-0021
 東京都昭島市武蔵野2-14-1
 電話(042)544-2222

● 主な関係会社

グリコ栄養食品株式会社	中部グリコ栄養株式会社
関西グリコ株式会社	グリコチャンネルクリエイティブ株式会社
鳥取グリコ株式会社	
関東グリコ株式会社	上海江崎格力高食品有限公司
仙台グリコ株式会社	上海江崎格力高南奉食品有限公司
茨城グリコ株式会社	Ezaki Glico USA Corporation
グリコ千葉アイスクリーム株式会社	Thai Glico Co., Ltd.
三重グリコ株式会社	Glico-Haitai Co., Ltd.
グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	PT Glico Indonesia
江栄情報システム株式会社	Glico Frozen (Thailand) Co., Ltd.
関西フローズン株式会社	Glico Malaysia Sdn. Bhd.
東北フローズン株式会社	Glico Asia Pacific Pte. Ltd.
正直屋乳販株式会社	Glico Canada Corporation
グリコアイクレオ株式会社	TCHO Ventures, Inc.
東北グリコ乳業株式会社	Glico North America Holdings, Inc
那須グリコ乳業株式会社	Glico Philippines, Inc.
東京グリコ乳業株式会社	PT. Glico-Wings
岐阜グリコ乳業株式会社	Generale Biscuit Glico France S.A.
佐賀グリコ乳業株式会社	

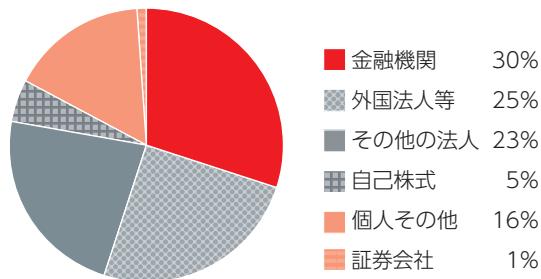
🔍 役員 (2019年3月31日現在)

代表取締役社長	江崎 勝久	取締役	益田 哲生	監査役(常勤)	吉田 敏明
代表取締役	江崎 悦朗	取締役	加藤 隆俊	監査役(常勤)	安達 弘
取締役	栗木 隆	取締役	大石 佳能子	監査役	岩井 伸太郎
取締役	大貫 明			監査役	宮本 又郎
				監査役	工藤 稔

株式の状況 (2019年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	270,000,000株
発行済株式総数	69,414,469株
株主数	16,623名

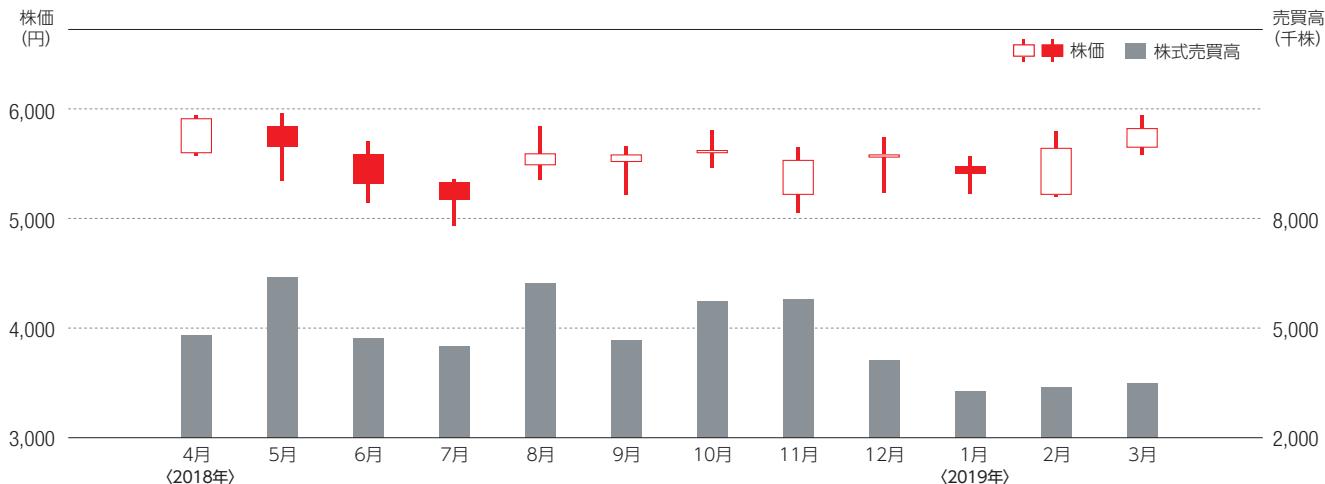
所有者別株式数比率



大株主 ※自己株除く ※株式数は表示単位未満の端数を切捨て

氏名又は名称	持株数(千株)
掏泉商事株式会社	4,131
大同生命保険株式会社	3,500
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,873
JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,134
日清食品ホールディングス株式会社	2,100
佐賀県農業協同組合	1,943
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,842
JP MORGAN CHASE BANK 385635	1,721
大日本印刷株式会社	1,598
江崎グリコ共栄会	1,565

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
(第115期は、2019年4月1日から12月31日
までの9ヶ月)

定時株主総会 毎年3月開催

基準日 定時株主総会 毎年12月31日
 期末配当金 毎年12月31日
 中間配当金 毎年6月30日
 (第115期は9月30日)
 そのほか必要があるときは、
 あらかじめ公告して定めた日

**株主名簿管理人
および特別口座
の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人
事務取扱場所** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便の場合

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎ 0120-782-031

インターネット
ホームページURL

[https://www.smtb.jp/personal/
agency/index.html](https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html)

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
<https://www.glico.com/jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所

第115期株主様ご優待

株主の皆様の日ごろのご支援に対する感謝の御礼と致しまして、株主優待制度を実施しております。

- 贈呈時期 12月上旬ごろ年1回
- 贈呈基準 9月30日現在の株主様へ
※3月31日現在の株主様へのご優待はございません。

100株～499株
市価1,000円相当の
Glicoグループ製品



500株～999株
市価2,000円相当の
Glicoグループ製品



1,000株以上
市価4,000円相当の
Glicoグループ製品



※製品写真はイメージです。

第116期からの株主優待制度につきましては、長期保有制度を導入いたします。詳細は決まり次第お知らせいたします。

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様
下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行証券代行部 ☎ 0120-782-031

株券電子化後の 各種お手続きについて

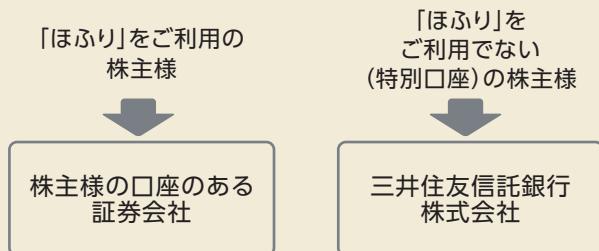
2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の単元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意が必要です。

1. 株式に関するお届出先 およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

お届出先・ご照会先



※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にお願いいたします。

3. 100株に満たない株式の 買増・買取をご検討ください

1単元(100株)に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて100株となるように株式をお売りする、もしくは100株未満の株式を買取らせていただくことができます。その際のお手続きにつきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

江崎グリコ株式会社

<https://www.glico.com/jp/>